

弱法師

佐川勝貴

狂言 大黒連歌
仕舞 求塚

山本東次郎
観世清和

翁鶴亀

武田志房



花影会

第四十七回「再延期公演」



写真撮影 前島吉裕

～花影会及び翁付きについて～

花影会は、昭和54年に故・武田太加志が晩年の芸道の集大成として、能楽の芸術性の高さ
と深さを追求することを目指して発足した公演です。

平成30年からの春公演では、稀少な「翁付き」の上演形態にて、翁・脇能（今回は「鶴亀」）・
脇狂言（今回は「大黒連歌」）を一式として行っています。これは、江戸時代に幕府が能楽を
武家の式楽として、儀式で行う正式な芸能と定めていた形式です。翁は、「能にして能に非ず」
といわれ、「天下泰平」「国土安穩」を願う神事とされています。

近年この「翁付き」の例年開催が著しく減少し、とても貴重な鑑賞機会となりました。是非
お誘い合わせの上、ご来場ご高覧いただきたく、お待ち申し上げます。

令和3年5月30日(日)

11時開演 ● 10時開場

16時終了予定

開演後「翁」終了までの約1時間は、客席への入退場を
ご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

於◎ 二十五世観世左近記念

観世能楽堂

〒104-0061

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階

主催：公益財団法人 武田太加志記念能楽振興財団
<http://ttmnf.or.jp/kaeikai/>



助成：独立行政法人 日本芸術文化振興会
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)



令和三年五月三十日(日) 十一時開場 於 二十五世観世左近記念 観世能楽堂

第四十七回 花影会

翁
面箱 山本則秀
三番三 山本則重
千歳 武田祥照

武田友志
武田章志
武田志房

鶴
龜

則久英志
大日方寛
御厨誠吾
山本凜太郎

坂口貴信
武田宗和

原岡一之
幸正昭
森澤勇司
船戸昭弘
関根祥丸
清水義也
角幸二郎
藤波重孝
中島志津夫
観世恭秀
坂井音重
山階彌右衛門

大黒連歌

山本東次郎
狂言

山本則孝
山本則俊
山本則秀
山本修三郎

― お昼休憩 一時間 ―

求塚

仕舞

武田文志
浅見重好
武田宗和
松木千俊

弱法師

佐川勝貴

殿田謙吉

山本則孝

國川純
観世新九郎

小野寺竜一

小川博久
武田尚浩

井上裕之真
小早川泰輝
武田文志
坂井音隆

小早川修
浅見重好
岡久広
松木千俊

附祝言 「弱法師」音声ガイド 武田宗典

終了予定十六時

開演後「翁」終了までの約1時間は、客席への入退場をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

～今回の能のシテについて～

翁と脇能(=鶴亀)のシテは、どちらもベテランの武田志房が勤めます。近年は翁と脇能のシテは別人が勤めることが主流ですが、花影会では江戸時代の本式に倣って同じ役者が勤めています。令和3年2月で満79歳となった志房には、十分な気力と体力が必要な重責となります。弱法師のシテを勤める佐川勝貴は、大学時代に能楽と出会い、卒業後の就職を辞して志房の元へ内弟子修行に入りました。成人してから芸歴を重ねた能楽師にとり、弱法師という内に込める力と心身の充実を求められる演目は、ハードルの高い挑戦であると同時に大きなチャンスでもあります。今回、師弟の共演が大舞台で実現いたします。30年にわたる師弟の二人の絆を能楽堂で見守っていただければ幸いです。多くの皆様のご後援をいただきたくお願いを申し上げます。

チケット料金 (税込)

SS席	18,000円	B席	9,000円
S席	15,000円	C席	6,000円
A席	12,000円		
学生席	3,000円		

★通信、放送大学等を除く、30歳未満の学生に限らせていただきます。

翁付/特別鑑賞券のご案内 (入れ替え制)

翁付鑑賞券 8,000円 特別鑑賞券 5,000円

- ・「翁付鑑賞券」は「翁・鶴亀・大黒連歌」を、「特別鑑賞券」は「求塚・弱法師」をご鑑賞いただけます。
- ・座席表の  のお席(正面11、12列)となり、休憩を挟んで入れ替え制となります。

能「弱法師」音声ガイド 2,000円(保証金1,000円は当日返金)
対訳本 550円(税込)/檜書店

本公演では、能「弱法師」の音声ガイドと、台本&現代語訳付きの解説本をご用意いたします。装束の解説や、曲の舞台となった謡跡(能の史跡)なども紹介されており、より舞台をお楽しみいただけます。チケットとあわせてご予約ください。

チケット申込 公式サイトにて受付中 ▶ <http://ttmf.or.jp/kaeikai/47/>

お問い合わせ

☎ 070-1304-0845 (花影会専用/火～金曜 10:00～16:00)
※チケットのお取り扱いはありません。

